

オンライン版

<アメリカ 新聞 共産党>



## アメリカ共産党の機関紙『デイリー・ワーカー』

# The Daily Worker Online

brill.com/wrkr

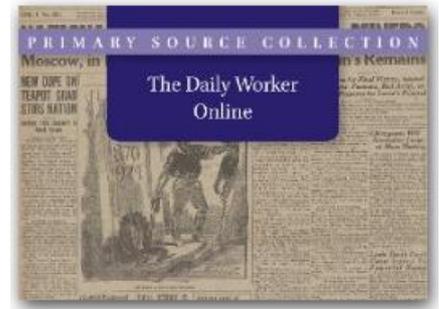
監修者: Dario Fazzi, Roosevelt Institute for American Studies

協力: International Institute of Social History

収録ページ: 約 23,000 ページ

収録内容: The Daily Worker, The Worker, Sunday Worker

MARC レコード: 提供可能 (Brill 社ウェブサイトより無償でダウンロード可能。MARC21 形式)



【価格体系】: 「買切型」と「年間購読型」の二種類があります。同時アクセス数 無制限

**完全買切型** (次年度以降の追加費用は発生しません)

価格はお問い合わせください

**年間購読型** (毎年)

価格はお問い合わせください

『デイリー・ワーカー』は1924年から1958年までアメリカ共産党 Communist Party of the United States of America (CPUSA) の公式機関紙でした。当初、その記事や運動はアメリカにおける労働者階級の意識向上と社会主義の理念普及を目的としていましたが、次第に『デイリー・ワーカー』は、単なる一般党员だけでなく、より広範な読者層に訴えかけるようになりました。その主な対象は、大恐慌の犠牲者、失業者の大衆、財産を奪われた者、そしてアメリカの大都市に密集する周縁化された少数民族へと移行。20世紀前半における米国の国内変化と多様な対外関与の両方を再構築・分析する上で優れた資料といえます。

主なトピック: 進歩主義時代、ニューディール政策、第二次世界大戦、冷戦労働争議、公民権から住宅・都市計画、外交政策からスポーツ、文学、一般文化

寄稿した著名人: Woody Guthrie, Martha Graham, Lester Rodney, Mike Gold

収録明細もごさいます。お申しつけください。

(De Gruyter Brill (Brill), NLD Primary Source / 丸善雄松堂)

○消費税に関しましては税制の改正に則った内容で対応させていただきます。掲載製品はリバースチャージ対象製品です。

○原価の改訂、為替相場の変動などの理由による価格の変更や掲載タイトルの変更につきましては、予めご了承の程お願い申し上げます。

○お見積りは、別途ご用命ください。

ご契約の際は、所属機関の IP アドレスが必要となります。FTE は問いません。同時ユーザー数は無制限です。

G.C.19621

裏面もご覧ください →

**■米国情報機関の冷戦期対ソ連機密文書集 Cold War Intelligence**

機密指定が解除された米国政府の機密文書 2360 点（大部分がトップシークレット以上の機密文書）を収録。1945 年の第二次世界大戦終結から 1991 年のソビエト連邦崩壊まで、冷戦時代のソ連スパイ活動における米国情報機関の記録です。冷戦終結後に米国の情報機関の歴史家が書いた報告や記事も数多く含まれています。米国および NATO の防衛・外交政策に秘密情報がどのように反映され、形成されていったか。米国国立公文書館を含む 15 の図書館での 30 年間にわたる調査が、Brill 社のデータベースで一堂に閲覧可能です。

**■米国情報機関の冷戦期アジア関係文書集 U.S. Intelligence on Asia, 1945-1991**

冷戦時代（1945 年～1991 年）の極東における米国情報機関の機密解除された文書記録を収録。中華人民共和国、北朝鮮、北ベトナムを中心に、日本、台湾、インドネシア、タイ、フィリピン、マレーシア、シンガポール、オーストラリアなどに関する資料も含まれます。

**■米国情報機関の冷戦期ヨーロッパ関係文書集 U.S. Intelligence on Europe, 1945-1995**

第二次世界大戦後から冷戦終結までの、東欧、トルコを含むヨーロッパにおける米国情報機関の活動を収録。共産党、経済、反核活動、テロ活動などに対する記録を含みます。

**■米国情報機関の中東関係文書集 1945-2009 年 U.S. Intelligence on the Middle East, 1945-2009**

中東、近東、北アフリカを含むアラブ世界における米国情報機関の諜報活動や分析活動の記録。第二次世界大戦後から 2000 年代までをカバーしている。

**■米国の大量破壊兵器極秘資料集成 Weapons of Mass Destruction**

米国の大量破壊兵器計画に関する機密文書は、1970 年代後半から密かに機密指定を解除されてきました。本データベースは、2,300 以上の米国政府機密文書（大部分がトップシークレット以上）を収録。米国がどのように世界最大の核兵器、化学兵器、生物兵器を開発してきたか。そのような兵器が果たした役割、冷戦時代の米国と NATO の防衛・外交政策への影響、兵器の製造と実験による生態系の影響など、1940 年代から 2010 年代までの資料を集成しています。

**■米国の中国人学生組織機関誌「チャイニーズ・スチューデント・マンスリー」オンライン The Chinese Students' Monthly Online**

1906 年から 1931 年の間、アメリカにおいて中国人留学生が発行した最初の雑誌である The Chinese Students' Monthly のフルテキストデータベース。20 世紀初頭、当時のアメリカ在住の中国人学生の間で最も影響力のあった出版物であり、施肇基、顧維鈞、胡適、趙元任、謝冰心などが記事を寄稿。中国の重要な動きについて情報発信しました。

**無料 機関トライアル 受付中**

- ◆ トライアル期間は 1 ヶ月間です。
- ◆ 下記の項目を E-mail: [e-support@maruzen.co.jp](mailto:e-support@maruzen.co.jp) までご連絡ください。  
お名前（ふりがな/アルファベット表記もご記載ください）、ご所属、ご連絡先(E-mail)、  
トライアル希望タイトル、IP アドレス、希望開始日
- ◆ お申し込みから設定まで 4-5 日かかる場合がございます。
- ◆ トライアルのお申し込みは、原則として大学・研究機関の専任教員・職員に限定させていただきます。学生・大学院生の方は、図書館員・担当教員を通じてご依頼ください。
- ◆ 個人情報のお取り扱いについて：  
ご記入いただいた個人情報は、お申し込みトライアルの設定、ならびに弊社よりの商品・催事のご案内に際してのみ使用いたします。弊社の個人情報保護方針につきましては、弊社ウェブサイトをご覧ください。  
<https://yushodo.maruzen.co.jp/privacy.html>

今後の案内が不要の方は、トライアル申し込み時に、「商品の案内は不要」「催事の案内は不要」の旨をお知らせください。